

鳥取県の経済動向

鳥取県企画部統計課 (平成21年6月1日公表)

<http://www.pref.tottori.jp/toukei/>

- **需要面**・・・個人消費は、弱い動きとなっている。
大型小売店販売額、ホームセンター・家電量販店販売額とも前年を下回った。(3月)
公共工事請負金額は前年を上回ったが、乗用車新車新規登録台数、新設住宅着工戸数、用途別着工建築物工事金額は前年を下回った。(4月)
- **産業面**・・・鉱工業生産は、下げ止まりつつある。
鉱工業生産指数は、季節調整済指数が前月を下回り、原指数も前年を下回った。(3月)
- **雇用面**・・・雇用情勢は、厳しい状況にある。
きまって支給する給与、所定外労働時間も前年を下回った。(3月)
求人倍率は、新規、有効ともに前月を上回った。新規求人数は前年を下回った。(4月)

○需要面の動き

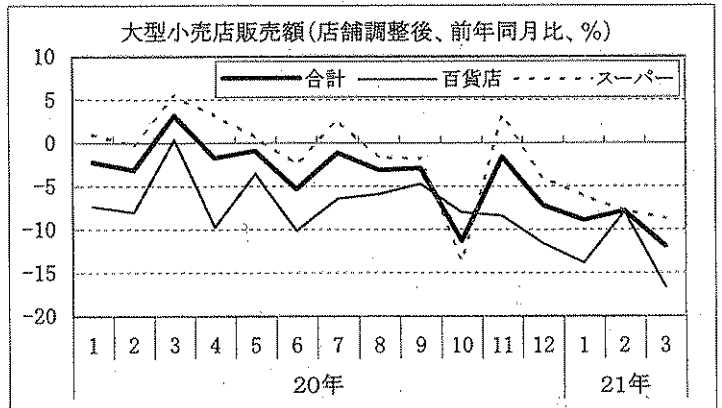
大型小売店販売額(3月)

全店舗の販売額は、46億9,790万円(前年同月比11.9%減)と12か月続いて前年を下回り、店舗調整後も12か月続いて前年を下回った。

販売額及び前年同月比

| | 販売額(万円) | 前年同月比 | |
|------|---------|-------|---------|
| 合計 | 469,790 | ▲11.9 | (▲11.9) |
| 百貨店 | 183,990 | ▲16.6 | (▲16.6) |
| スーパー | 285,800 | ▲8.7 | (▲8.7) |

()内は店舗調整後の数値



ホームセンター・家電量販店販売額(3月)

36億31万円(前年同月比2.5%減)と6か月続いて前年を下回った。

乗用車新車新規登録台数(4月)

1,254台(前年同月比19.4%減)と9か月続いて前年を下回った。普通車、小型車、軽自動車とも前年を下回った。

新設住宅着工戸数(4月)

156戸(前年同月比50.0%減)と4か月続いて前年を下回った。減少の内訳では、貸家系の減少(前年同月比61.3%減)が大きかった。

用途別着工建築物工事金額(4月)

4億8,200万円(前年同月比28.7%減)と3か月続いて前年を下回った。用途別では、卸売業・小売業、不動産業が前年を上回ったが、他はゼロか前年を下回った。

公共工事請負金額(4月)

89億4,800万円(前年同月比10.8%増)と3か月続いて前年を上回った。発注者別の内訳では、市町村(前年同月比102.2%増)が前年の2倍以上となっている。

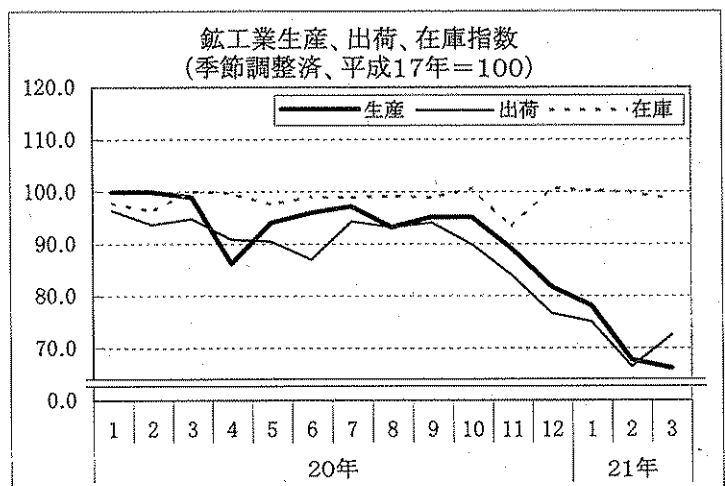
○産業面の動き

鉱工業指数(3月)

生産指数(季節調整済)は66.2(前月比2.4%低下)と6か月続いて低下し、原指数も70.1(前年同月比31.5%低下)と6か月続いて低下した。

内訳を前月比で見ると、食料品・たばこが4.1%上昇、電子部品・デバイスが16.7%低下、電気機械が9.3%上昇、一般機械が23.5%低下した。

在庫指数(季節調整済)は98.6と前月比1.2%低下した。



大口需要電力実績(3月)

114,720千kwh(前年同月比19.6%減)と8か月続いて前年を下回り、鉱工業用電力も全ての区分で減少した。

青果物卸売量(4月、鳥取市場)

野菜が1,507t(前年同月比0.6%増)と前年を上回り、果実も768t(前年同月比8.6%増)と前年を上回った。

漁獲量(4月、境港)

10,569t(前年同月比9.2%増)と3か月ぶりに前年を上回った。

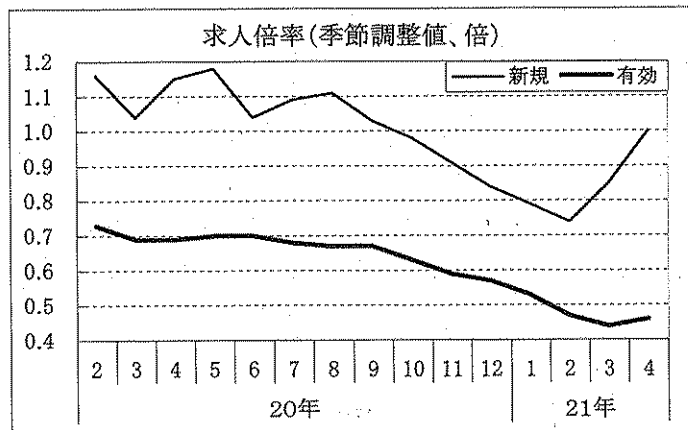
○雇用・金融面の動き

新規求人倍率(4月)

1.00倍(前月差0.15ポイント上昇、前年同月差0.15ポイント低下)であった。なお、新規求人数は、3,374人(前年同月比7.2%減)と19か月続いて前年を下回った。

有効求人倍率(4月)

0.46倍(前月差0.02ポイント上昇、前年同月差0.23ポイント低下)と0.5倍を割っている。



現金給与総額(3月)

242,025円(前年同月比3.5%減)と3か月続いて前年を下回った。そのうち、きまって支給する給与は、241,225円(前年同月比3.3%減)で10か月続いて前年を下回った。

所定外労働時間(3月)

7.1時間(前年同月比28.6%減)と8か月続いて前年を下回った。主力の製造業は63.4%減となった。産業別の前年同月比では、電気ガス水道業(前年同月比46.8%増)等で前年を上回り、飲食店・宿泊業(前年同月比44.2%減)等で前年を下回った。

預金・貸出金残高(3月末)

預金残高は、1兆8,816億円(前年同月比0.5%増)と3か月続いて前年を上回り、貸出金残高は、1兆1,484億円(前年同月比0.1%減)と31か月続いて前年を下回った。

○参考

鳥取県景気動向指数(3月)

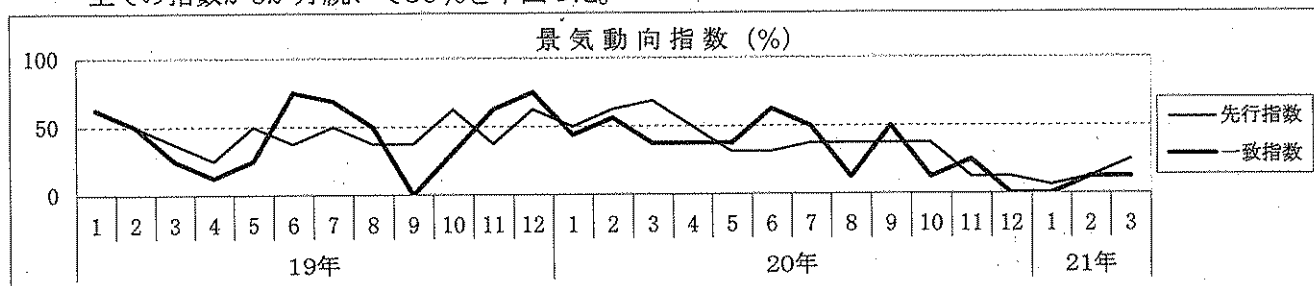
先行指数25.0%、一致指数12.5%、遅行指数20.0%となった。

先行指数は11か月続いて50%を下回った。

一致指数は6か月続いて50%を下回った。

遅行指数は7か月続いて50%を下回った。

全ての指数が6か月続いて50%を下回った。



企業倒産(4月)

件数は7件(前年同月比12.5%減)で6か月ぶりに前年を下回り、負債総額は9億6,500万円(前年同月比43.9%減)で3か月続いて前年を下回った。

消費者物価指数(4月、鳥取市、総合、平成17年=100)

100.2となり、前月比(▲0.1%)は低下となり、前年同月比(0.0%)は同水準となった。

鳥取県の推計人口(5月1日現在)

591,906人で、前月と比べて295人(0.05%)増加し、前年同月と比べて4,111人(0.69%)減少した。

鳥取県企業経営者見通し調査(平成21年5月調査)

平成21年4~6月期は、平成21年1~3月期に比べると景気がきわめて不調で、売上高、経常利益が不調となっている。

平成21年7~9月期は、平成21年4~6月期に比べると景気、経常利益が不調となり、売上高はやや不調となる見通しとなっている。